

令和6年度事業計画書

公益財団法人かながわ考古学財団

1 事業の目的と基本方針

当財団は、定款第3条に定める法人の目的に則り、神奈川県内における埋蔵文化財の発掘調査需要に応え、県民へ文化財保護に対する理解を深めることによって、学術・文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目指します。これを達成するために、神奈川県の文化財行政と連携を保ちつつ、公益目的事業として神奈川県内の埋蔵文化財の発掘調査と共にその成果の公開・活用にかかる普及事業を実施いたします。

また、文化財保護法の趣旨に基づき、県・市町村との連携・協働により、埋蔵文化財の保存・活用への支援を通じて、地域のまちづくりに貢献いたします。

2 事業運営方針

公益目的事業の実施に当たっては、次の3点に重点を置きながら遂行します。

- ① 不特定多数の利益に寄与しているか
- ② 事業実施コストは適正か
- ③ コンプライアンス(法令遵守)の観点から適切か

また、事業運営の効率性を高めるとともに、運営判断のスピードを上げる必要があります。そのため、神奈川県内における適正な受注体制を整える一方、職員個々の能力、さらには組織力を高め、考古学の研究活動を充実させて、公益財団法人としての社会性の向上を図り、効率的な運営を行い、今後の安定した経営基盤の確立をめざします。

3 事業概要

令和6年度は、厚木秦野道路関連事業の発掘作業が本格化する見込みではありますが、一昨年度をもって新東名高速道路建設事業関連の発掘作業が収束したことを受けて、事業量はやや減少することが見込まれます。一方、出土品等整理作業・報告書刊行作業は、今後一層の規模の拡大が見込まれますので、野庭及び門沢橋出土品整理室の2室を中心に対応してまいります。更に、このような多岐に亘る作業を確実に遂行するために、今後も他の財団調査組織からの職員の出向受け入れ等を検討し、調査体制の整備と職員の業務遂行能力の向上に努めてまいります。

事業の内容は発掘作業として、上粕屋・秋山遺跡など継続事業5件と、子易・大坪遺跡の新規事業1件の計6件を、出土品等整理作業として、上粕屋・石倉中遺跡など13件の事業を実施するとともに、上粕屋・和田内遺跡など4件の報告書を刊行いたします。令和5年度は、財団開設から30周年にあたる記念の年であり、普及事業につきましては財団30周年記念事業を中心に実施しましたが、令和6年度は、例年の通り、発掘調査現場の見学会や調査成果の発表会、出土品の展示会を実施し、市町村との連携事業にも積極的に取り組んでまいります。また、

機関誌・情報誌の刊行やSNS等の発信により、発掘調査成果について県民をはじめ広く一般に還元いたします。

なお、普及啓発等事業積立資産のほか、当財団の本部事務所等の取得に向けた本部事務所等取得積立資産への積立を継続して行います。

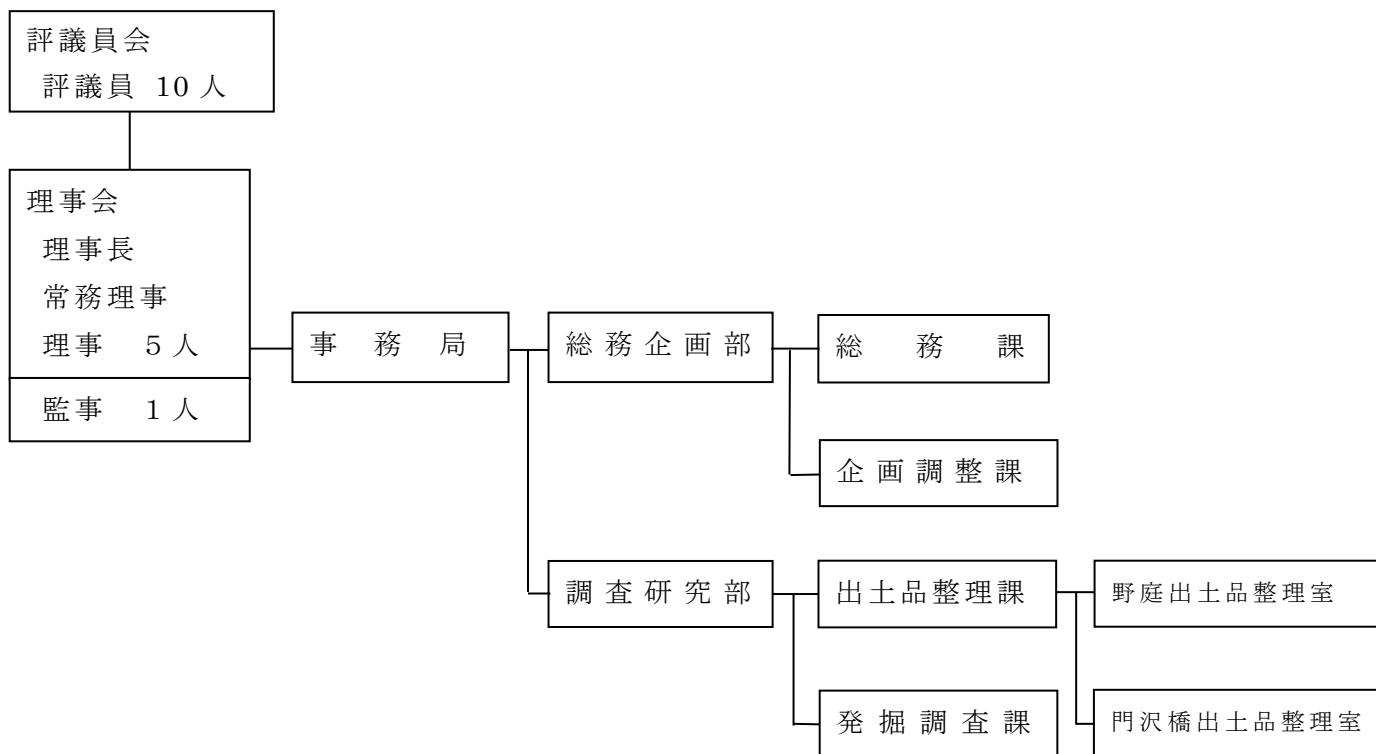
4 会議の開催

財団運営の円滑な執行を図るため、評議員会及び理事会等を次のとおり計画しています。

評議員会	1回(定時評議員会 6月)
理事会	4回(5月、6月、10月及び令和7年3月を予定。また、必要に応じて臨時理事会を開催することがあります。)

5 組織(令和6年4月1日現在)

事務執行体制は以下の組織図のとおりです。



6 事業計画

(1) 埋蔵文化財発掘調査事業(公益目的事業)

ア 発掘作業

現地での発掘作業を以下のとおり実施します。

No.	遺跡名	事業内容	事業者	期間	備考
1	上粕屋・石倉中遺跡ほか (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所	令和6年4月1日 ～令和7年2月28日	継続事業 (平成26年度～)
2	上粕屋・秋山遺跡ほか (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	継続事業 (平成26年度～)
3	三ノ宮・中尾根山遺跡ほか (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	継続事業 (令和5年度～)
4	及川伊勢宮遺跡ほか (厚木市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	継続事業 (令和3年度～)
5	子易・大坪遺跡 (伊勢原市)	(仮称)県道611号(大山バイパス)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	神奈川県平塚土木事務所	令和6年11月16日～ 令和7年2月28日	新規事業
6	池子遺跡群 (逗子市)	在日米軍池子住宅地区等施設改修工事(消防署新築)に伴う埋蔵文化財発掘作業	防衛省 南関東防衛局	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	継続事業 (令和3年度～)

イ 出土品等整理作業

現地での発掘作業に引き続き、出土した遺物および遺構データの整理を行い、調査報告書の原稿を作成します。

(野庭出土品整理室)

No.	遺跡名	事業内容	事業者	期間	備考
1	東富岡・太窪遺跡ほか (栗窪地区) (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	令和6年4月1日 ～令和6年4月15日	平成27年度中断、令和2年度から再開
2	上粕屋・辻遺跡ほか (秋山高架①) (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	令和6年4月16日 ～令和7年3月31日	新規整理
3	蓑毛小林遺跡 (蓑毛地区) (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	令和5年度から継続

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	期 間	備 考
4	戸川諏訪丸遺跡 (戸川地区) (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	令和5年度から継続
5	上粕屋・石倉中遺跡他 (石倉中地区) (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	令和2年度から継続
6	上粕屋・和田内遺跡 (和田内地区) (伊勢原市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	令和2年度から継続 (令和4年度中断、令和5年度再開)
7	中依知遺跡群 (中依知) (厚木市)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所	令和6年7月1日 ～令和7年3月31日	新規整理
8	上原・長久保遺跡 (厚木基地) (綾瀬市)	厚木基地雨水排水整備工事に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	防衛省 南関東防衛局	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	令和5年度から継続

(門沢橋出土品整理室)

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	期 間	備 考
9	西富岡・向畑遺跡他 (西富岡地区) (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和4年度から継続
10	子易・大坪遺跡他 (子易地区) (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和4年度から継続
11	稲荷木遺跡他 (戸川地区) (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和4年度から継続
12	柳川竹ノ上遺跡他 (柳川地区・三廻部地区) (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和4年度から継続
13	横野山王原遺跡 (横野地区) (秦野市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和4年度から継続

ウ 調査報告書の刊行

出土品等整理作業の結果、完成した原稿により調査報告書を300部印刷・製本し、所定の配布先に送付します。

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	刊行予定	備 考
1	原宿町東谷遺跡 (環状南) (横浜市戸塚区)	高速横浜環状南線建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所	令和6年9月	予定ページ数 242頁
2	上粕屋・和田内遺跡 (上粕屋地区) (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	令和6年12月	予定ページ数 302頁
3	東富岡・太窪遺跡他 (粟窪地区) (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	令和7年1月	予定ページ数 880頁
4	上粕屋・秋山遺跡 (秋山高架②地区) (伊勢原市)	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	令和6年12月	予定ページ数 600頁

エ 発掘調査成果の公開・活用を目的とした普及事業

発掘調査の成果を活用した遺跡見学会、出土品展示会等の普及事業を以下のとおり実施します。

① かながわ考古学財団設立30周年記念事業

かながわ考古学財団設立30周年記念事業として、以下のような各種イベントを実施します。

No.	イベント名	開催場所	開催日	参加人数	備 考
1	研究紀要29『かながわの考古学』		令和6年度刊行	750部	30周年記念号として刊行
2	埋蔵文化財啓発書籍の作成・編集・刊行		令和6年度刊行	3300部 刊行予定	(株)有隣堂より発売
3	埋蔵文化財啓発書籍関連啓発事業(パネル展示会)	横浜市・海老名市・小田原市を予定	9～11月		3ヶ所巡回
4	湘南・県西地域における普及啓発活動	大磯町 南足柄市・松田町・開成町	調整中		市町教育委員会と共催を検討

② 遺跡見学会

地域住民・地方公共団体などから、発掘調査成果の速報・公開に対する要望が多くなっています。参加者は地元にとどまらず県内外在住の方など幅広く、埋蔵文化財の保護に関する理解を深める効果が期待されることから、遺跡見学会として発掘調査現場を公開します。

令和6年度は、発掘作業、出土品等整理作業を計画している下記の地区、事業に関する遺跡について見学会を予定しています。

No.	遺跡(地区)名	遺跡の内容	開催予定時期	参加人数	備考
1	発掘調査現場(伊勢原地区)	未定	未定	200人(見込み)	国土交通省事業
2	発掘調査現場(厚木地区)	未定	未定	200人(見込み)	国土交通省事業
3	野庭出土品整理室	旧石器～近世	未定	100人(見込み)	出土品等整理作業見学会
4	門沢橋出土品整理室	旧石器～近世	未定	100人(見込み)	出土品等整理作業見学会

*発掘作業の進捗状況により開催時期、回数等を変更する場合があります。

上記の見学会で遺跡の概要等を記載したパンフレットを各回400部(予定)印刷し、会場にて配布いたします。また、見学会風景等を含ホームページ、SNS(Facebook・X・YouTube)に公開することを予定しています。

③発掘調査成果発表会及び出土品展示会

当財団が令和5年度に実施した発掘調査の成果の発表を行います。また発掘調査の成果に関連した出土品展示会を同時期に開催し、考古学に関心のある参加者に、より興味と関心を深めていただくことを目的として実施します。

No.	行事名等	開催予定時期	会場	参加人数	備考
1	令和6年度発掘調査成果発表会・展示会	秋頃予定	横浜市内(予定)	—	成果発表・出土品展示・パネル展示を予定

④東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業

注目を集めた発掘調査の成果や研究成果の中からテーマを定めて、発表・討論等を行います。主催は各法人の持ち回りで行う予定です。

No.	行事名等	開催予定時期	会場	参加人数	備考
1	三都県公開セミナー	令和7年1月(予定)	神奈川県内	200人(見込み)	主催県

⑤関東考古学フェアへの参加

全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会主催の「関東考古学フェア」を関東ブロック協議会加盟法人とともに実施します。また、文化庁が主催する発掘速報展「発掘された日本列島2024」展に合わせて開催する「発掘された関東の遺跡2024」に参加します。

No.	行事名等	開催場所	開催日	参加人数	備考
1	関東考古学フェア 2024 スタンプラリー	関東ブロック協議会加盟法人 開催イベント会場	7月～11月 予定	—	
2	遺跡発表会 「発掘された関東の遺跡 2024」	未定	未定	200人(見込み)	

⑥夏休み体験発掘(神奈川県教育委員会からの委託事業)

発掘作業等の現場を活用し、夏休みに中学校・高校生に発掘作業及び出土品等整理作業を体験してもらうことを通じて、考古学に対する理解を深め、文化財や神奈川の歴史を学ぶ端緒としてまいります。

No.	行事名等	開催場所	開催日	参加人数	備考
1	夏休み体験発掘	伊勢原市内 現場(予定)	8月(予定)	未定	

⑦考古学講座開催業務(公益財団法人神奈川県公園協会からの委託事業)

県立津久井湖城山公園の指定管理者である公益財団法人神奈川県公園協会より都市公園管理運営事業(考古学講座等の行事の実施)を受託いたします。講座の開催は年、3回程度を見込んでいます。

No.	行事名等	開催場所	開催日	参加人数	備考
1	考古学講座開催	県立津久井湖城山公園	未定	各回50人程度	講座2回、体験考古学1回程度を予定

⑧地域文化の振興を目的とした事業

伊勢原市・厚木市他県内市町村が実施する埋蔵文化財関連行事について、当財団の調査成果や研究成果の発表、遺物の展示等を実施します。

また、当財団に寄贈された蔵書(吉田文庫)を希望者に公開します。

No.	事業名	内容等
1	伊勢原市共催事業	伊勢原市との共催事業。伊勢原市内における当財団の調査成果について、伊勢原市の主催する遺跡調査報告会にて報告、パネル及び遺物を伊勢原市の主催する考古資料展で展示。
2	海老名市共催事業	海老名市との共催事業。海老名市の主催する発表会や講演会、体験考古学等の普及事業への協力、門沢橋出土品整理室を活用した事業の共催。
3	綾瀬市共催事業	綾瀬市との共催事業。綾瀬市の主催する発表会や講演会、体験考古学等の普及事業への協力。

4	厚木市共催事業	厚木市との共催事業。厚木市内に所在する遺跡の調査成果を活用した事業の共催。厚木市の主催する普及事業への協力。
5	寒川町共催事業	寒川町との共催事業。寒川町の実催する普及事業への協力。
6	茅ヶ崎市共催事業	茅ヶ崎市との共催事業。茅ヶ崎市の実催する普及事業への協力。
7	大磯町共催事業 (再掲:①の事業3)	大磯町との共催事業。大磯町の実催する普及事業への協力。
8	南足柄市・開成町・松田町共催事業 (再掲:①の事業3)	南足柄市・開成町・松田町との共催事業。南足柄市・開成町・松田町の実催する普及事業への協力。
9	吉田文庫の公開	当財団の初代理事長である吉田章一郎先生の10,000冊を超える歴史、考古学関係の蔵書を公開。

⑨刊行物

発掘調査の概要をはじめ令和5年度の事業内容をまとめた「年報31」、研究プロジェクトの研究成果をまとめた「研究紀要30 かながわの考古学」、定期刊行物として発掘調査中の遺跡の最新情報や行事案内を掲載した「考古学財団発掘帖」通巻41、42号を発行します。また、刊行した調査報告書を実費により頒布します。

No.	刊行物の名称等	発行部数等	備考
1	かながわ考古学財団 『年報31』	500部	
2	研究紀要29 『かながわの考古学』 (再掲:①の事業1)	750部	30周年記念号
3	研究紀要30 『かながわの考古学』	750部	
4	かながわ考古学財団調査情報誌 『考古学財団発掘帖』	各号 5,000部	令和6年6月(通巻41号)刊行予定 令和6年9月(通巻42号)刊行予定
5	埋蔵文化財啓発書籍 『(仮)足元に眠るかながわの遺跡』 (再掲:①の事業2)	3,300部を予定	各時代の県内史跡や、各市町村担当者による遺跡紹介、有隣堂と提携して刊行
6	発掘調査報告書の有償頒布		実費による頒布

⑩グッズ作成

当財団の広報活動の一環として、各種行事にて関連グッズを配布します。遺跡見学会で配布するため、遺跡の写真、概要説明を記載した遺跡カードを作成し、見学会参加者に配布します。

No.	グッズの種類	数量	内容等
1	遺跡カード	2,000枚 (500枚×4回)	4遺跡分

⑩ SNS 情報発信

当財団が開催する行事の各種情報を広く、迅速に発信し、参加者の増員を目指すとともに、開催行事に参加出来ない人々へ当財団の取り組みをお知らせし、文化財をより身近なものと感じてもらうために、SNS (Facebook・X・YouTube) を活用した広報や、発表会・講座のライブ配信、動画の公開等を実施します。

オ その他

① インターンシップの実施について

考古学の専攻課程を設置している大学の学生を対象に、職業としての埋蔵文化財発掘調査への理解を深めてもらうことを目的に、発掘作業、出土品等整理作業を実習してもらう職場体験型のインターンシップを実施します。

7 関係団体との連携

(1) 全国埋蔵文化財連絡協議会

- 6月 全国埋蔵文化財法人連絡協議会 総会
- 7月 関東ブロック協議会 第1回協議会 (総会)
- 11月 全国埋蔵文化財法人連絡協議会 研修会
- 12月 関東ブロック協議会 第2回協議会

(2) 県市町村埋蔵文化財保護行政連絡協議会

- 10月 協議会へオブザーバー出席

(3) 各種研修への派遣・受入

- 8月 文化庁 第1回埋蔵文化財担当職員等講習会
- 11月 神奈川県 文化財保護行政担当者研修会 (学術研修Ⅱ)
- 11月 神奈川県 文化財保護行政担当者研修会 (実務研修Ⅰ)
(財団が市町村行政職員を受け入れ)
- 1月 文化庁 第2回埋蔵文化財担当職員等講習会
- 2月 神奈川県 文化財保護行政担当者研修会 (学術研修Ⅰ)
- 3月 神奈川県 文化財保護行政担当者研修会 (実務研修Ⅱ)
- 各研修実施月 奈良文化財研究所 文化財担当者専門研修